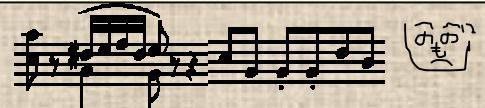


第九たいむず



No.47 2009. 4.30

通刊838担当 M

- 5月1日配布の「ちいきしんぶん」に第九の記事が載ります。地域によってはチラシ付きです。

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局小野里)

みなさん、こんばんは。暗譜に振付、チケットと・・・ 大忙しですね！！本番まで後3回！

♪本日は振付師の方が来てくださいます。(次回は5月7日)

ご用意できた方は、衣装に着替えてお待ちください。

♪5月24日(日)メイコンサート(音楽センター)について

* チケットについて 追加のチケットは一枚500円

* 衣装について

☆1ステージの衣装について

女声 —— 「白ブラウス+黒のロングスカート」 アクセサリーは自由にお付けください。

男声 —— 白い上着 黒ズボン 黒靴

☆3ステージについて ロシアの民族衣装の雰囲気のを自前でご用意いただきます。

毎回の練習で衣装合わせをして見ましょう♪

男声 —— 先週、こんな雰囲気と言うことで、モデルさんが登場しました。良くご覧になっていただき、ご用意してください。

* チラシについて 公民館やお店等においていただくよう団員全員のご協力をお願いいたします。

* 当日について 駐車場は音楽センター裏手の駐車場に詰みます。終了まで出られません。

集合時間: 10:00 集合場所: 第1楽屋 (男声・女声入り口は別です。)

昼食(おにぎり2個)・ペットボトル500ml1本(ゴミは持ち帰りください。)

☆楽屋は椅子が少ないため、運んでいただく必要があります、指示に従ってご協力ください。

* お客さまについて 当日は音楽センター前のもてなし広場にて「人情市」が開催されています。

混雑するかもしれませんので、事前に駐車場等をご案内してあげてください。

♪メイコンサート打ち上げ参加受付中(早い時間からですので是非、ご参加ください)

時間: 16:30～ 場所: AIAI(高崎駅東口) 参加費: 3500円

♪総会とミニコンサートのご案内

日時: 5月21日(木) 18時45分～総会 終了後、ミニコンサート 高崎カトリック教会にて

※ 定数及び議決権の確認を行います。出席できない(可能性を含む)場合、あらかじめ委任状の提出をお願いします。(提出方法: 団員・役員へ手渡し、練習会場持参、FAX、郵送のいずれか)

♪ベートーヴェンの生涯 ④ (1827年3月26日はベートーヴェンの命日です。第九HPより)

伯の「努力をすれば、君はハイドンの手からモーツァルトの精神を受け取ることになるだろう」という餞(はなむけ)の言葉を胸に、ボンの人々の暖かい援助に包まれて、1792年11月2日ベートーヴェンはウィーンへ旅立ち、11月10日に到着することができたのである。夢は本人の意志の貫徹、才能と努力と周囲の努力が重なり合っとうやく実現されたのである。21歳であった。

こうしてベートーヴェンは、ウィーン進出の最大の目的であった作曲修業をただちに始めるが、当時師事していたハイドンは、新たな交響曲群(ザロモンセットと呼ばれる12曲の交響曲群のうち後半6曲と思われる)の完成に向け、また自らの海外(主にイギリス)での更なる名声のために全力を傾けていた時期と重なっていたため、ベートーヴェンのこなしした課題の回答(245曲)にもわずか(42曲)しか目を通さないままであった。事実ベートーヴェンへの教育は、1793年の暮れまでの約1年間で、中断するように終えてしまったのである。そのような師に対し、ベートーヴェンは少なからず幻滅を覚え、師に知られないように1793年8月頃より、当時オペレッタ作家としても定

評のあったヨハン・シェンクやヨハン・ゲオルク・アルブレヒツベルガーに師事し、高度なフーガやカノンで1795年5月まで演習した。

しかし、彼がウィーンで新しい生活を始めてすぐに、父ヨハンが死亡。そして1794年のフランス・ナポレオン軍のドイツに侵入により、大きな援助者の一人である選帝侯が退位させられたことで、学費がストップするなど、すべてが順調だったわけではなかった。やがて、1795年3月、彼はブルク劇場でのコンサートを大成功させ、大勢のファンを増やし、ピアニストとして次第に名前が売れるようになっていった。

当時のウィーンの趣向は、音の均質性、響きの清澄性、軽快な速度感といった、チェンバロ奏法の伝統に根ざしたスタッカート気味のエレガントなクラヴィーア奏法を最上のものとしていたが、そこにベートーヴェンのクラヴコード奏法と北ドイツ風の音楽スタイルの伝統に根ざすレガート奏法の、ウィーンには全く知られていなかったピアノの響きをもたらされ、その新鮮さと叙情性の高さは、たちまちウィーンの聴衆を魅了してしまったのである。

ピアニスト、ベートーヴェンの名声は、新しい演奏スタイルが呼び起こす美しい響きによるものだけでなく、それに加えて即興演奏の名手としての人気によっても広まったのである。ボン時代に通奏低音奏法をしっかりと身につけ、宮廷オルガニストを勤めていた彼にとって、与えられた主題による即興演奏は最も得意とするところであった。つづく

♪コンサート情報・行事情報

☆松本茂晴「暮らしの器展」 ←松本さんは元団員さんです。

2009年5月2日(土)～10日(日) 10:00～17:30 広瀬画廊にて(山田かまち美術館隣)入場無料

☆観世流謡曲大会 ←バス安達伸一さんご出演！

2009年5月10日(日)10:00から16:00、桐生市中央公民館市民ホール 無料

観世流謡曲群馬県連合大会が開催されます。主管は桐生観友会ですが、高崎観和会と前橋清諷社が参加します。バスの安達さんは高崎観和会の会員で、今回は「屋島のワキ」を謡います。

詳細を知りたい方はバス安達さんへお聞きください。

☆オペラ「戦争と平和」トルストイ没後100年記念

2009年5月22日(金) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 前売6000円(ペア10000円)

世界で活躍するアンドレイ・ブレウス:アンドレイ公爵役 タマラ・サヴァーリナヤ:ナターシャ役

ピアノ:ユリヤ・レヴ

☆ランチタイムコンサートのお知らせ (12:15～12:45 高崎市庁舎 中2階ロビー 無料)

* 2009年6月15日(月) コールエポック 女声コーラスの他、その子先生のソロが楽しめます♪

* 2009年6月19日(金) 合唱団JOY 曲は横浜で歌った2曲のほか、定期演奏会で人気の曲を数曲

♪きもの「彦太郎」(檜物町)より5月のイベント情報 【ソプラノ 小山上枝】

〇5月7日(木)～5月12日(火)「軽やかに夏を演出」憧れの「透ける着物」を今年こそ。

夏物新作発表会: 絹・紗の着物と帯を集めて、併せて夏の小物で夏姿を演出しましょう。

〇5月17日(日)PM2:00～4:00「さわやかな風をまとう人」彦太郎店内で夏姿のファッションショー

〇5月22日(金)PM5:00～7:00「無料着付け教室」浴衣の着付け:一回で着られるよう指導いたします。

〇5月26日(火) PM1:00～3:00カルチャー教室「むかしちりめん ビーズ半衿製作」(定員7名)

♪第4回群馬オペラ協会公演 オペラ「カルメン」(日本語上演)のご案内 【ソプラノ 小林薫子】

2009年9月27日(日) 13:00開場、13時30開演 ベイシア文化ホール(群馬県民会館)大ホール

指揮:星出 豊、演出:直井研二、カルメン:小畑朱実、ドン・ホセ:角田和弘、ミカエラ:山田由紀子

エスカミーリョ:泉 良平、フラスキータ:渡辺文子、メルセデス:内田もと海他

オーケストラ:群馬シンフォニア・ステッラ、合唱:カルメン合唱団2009、児童合唱:カルメン児童合唱団

フラメンコ:山上フラメンコ教室

大人自由席 5000円、高校生以下自由席 2000円、座席予約券 1000円

※高校生以下自由席券、座席予約券は群馬オペラ協会事務局、ネットのみで取り扱い

問い合わせ 群馬オペラ協会事務局 オアシスプランニング内 027-235-1611

なお、チケットはチラシ裏面のチケット申込書、群馬オペラ協会のホームページからも申し込みができます。

今回、高崎第九合唱団の方が私を含めて3名ほど(太田さん、関口さん、小林)がカルメン合唱団2009で出演します。

※群馬オペラ協会さんは、当団の「座席確保」を学び、同様の「座席予約」制度を導入しています。